

## カリキュラム編成表(授業科目等の概要)

令和2年度 文化・教養専門課程 (日本語学科2年課程)													
専門・一般	科目区分	年次	学期	分類			授業科目名	授業科目概要	授業時数	単位数	授業方法		
				必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
専門	日本語の運用基礎能力を習得する	1	前期	専門	○		総合日本語ⅠA	読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、初級の基礎力構築を図る。特に文法の定着を図る。	300	20	○		
		1	後期	専門	○		総合日本語ⅠB	読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、初級の基礎力構築を図る。特に文法の定着を図る。	300	20	○		
日本語の総合的な運用能力を習得する	日本語の総合的な運用能力を習得する	2	前期	専門	○		総合日本語ⅡA	読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、中級の基礎力構築を図る。	120	8	○		
		2	後期	専門	○		総合日本語ⅡB	読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、中級の基礎力構築を図る。	120	8	○		
	2	前期	専門	○		聴解ⅡA	中級聴解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験聴解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○			
	2	後期	専門	○		聴解ⅡB	中級聴解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験聴解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○			
	2	前期	専門	○		読解ⅡA	中級読解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験読解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○			
	2	後期	専門	○		読解ⅡB	中級読解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験読解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○			
	2	前期	専門		○	作文ⅡA	中級記述能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験小論文試験、大学小論文試験での高得点獲得を目指す。	30	2	○			
	2	後期	専門		○	作文ⅡB	中級記述能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験小論文試験、大学小論文試験での高得点獲得を目指す。	30	2	○			
	2	前期	専門		○	会話ⅡA	中級発話能力を習得させ、日常生活は勿論、大学・専門学校入試における面接試験で評価される会話を身に付ける	30	2	○			
	2	後期	専門		○	会話ⅡB	中級発話能力を習得させ、日常生活は勿論、大学・専門学校入試における面接試験で評価される会話を身に付ける	30	2	○			
日本語学習サポート	日本語学習サポート	1	前期	専門		○	初級作文ⅠA	総合日本語ⅠAと連動し、身近な話題について書く練習をして、日本語基礎能力を作り上げる	30	2	○		
		1	後期	専門		○	初級作文ⅠB	総合日本語ⅠBと連動し、身近な話題について書く練習をして、日本語基礎能力を作り上げる	30	2	○		
	1	前期	専門		○	漢字トレーニングⅠA	基礎漢字600字をマスターする。	30	2	○			
	1	後期	専門		○	漢字トレーニングⅠB	基礎漢字1000字をマスターする。	30	2	○			
	2	前期	専門		○	能力試験対策ⅡA	能力試験対策に特化した授業	30	2	○			
	2	後期	専門		○	能力試験対策ⅡB	能力試験対策に特化した授業	30	2	○			
	2	前期	専門		○	漢字トレーニングⅡA	中級漢字1500字をマスターする。	30	2	○			
	基礎教養科目の基礎力・応用力を養成する	1	前期	専門		○	日本事情ⅠA	日本社会を生きる上での基礎的教養を身につけると同時に、総合科目の基礎力をつける。	30	2	○		
生活に適應できる日本語能力を養成する	1	前期	専門		○	生活日本語ⅠA	日本での生活に必要な最低限の日本語を身につける	60	4	○			
	1	後期	専門		○	生活日本語ⅠB	日本での生活に必要な最低限の日本語を身につける	60	4	○			
進学するための情報収集と未来設計を日本語を使って行う	2	前期	専門		○	実践日本語ⅡA	進学に必要な文書の読解と文書作成のスキルを習得する。	60	4	○			
	2	後期	専門		○	実践日本語ⅡB	進学に必要な文書の読解と文書作成のスキルを習得する。	60	4	○			
合計							24 科目	1680 単位時間	(	112	単位)		

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
卒業要件：1600時間履修 必修科目を取得していること	1学年の学期区分	2	期
	1学期の授業期間	15	週